

今年には村上善男没後20年にあたります。村上さんは私の父が親しかったので、小さい頃から存じあげていました。父から「ユル・プリンナーが作品をごっそり買っていった」と聞いていましたから、もうそれだけで私にとっては雲の上の人でした。

もっとも、村上さんは私の家で父といつも酒を飲んでばかりでしたから、「酔っぱらいのおじさん」という印象のほうが強かったのです。村上さんの作品を知り、惹かれるようになったのは社会人になってからですが、ご本人とのお付き合いはありませんでした。

平成12年のこと。美術書や音楽書などを出している春秋社の編集者が、「装丁をお願いした美術家が盛岡出身なので、斎藤純さんを知っているだろうかとお訊きしたところ、

『知ってるも何も、こんな小さなときから』と……。どなたかわかりますか」

「村上善男さんでしょうか」

「当たり前!」

「もう何十年もお会いしていませんが」

「村上先生もそうおっしゃってました」

その直後、村上さんの個展が開かれていた銀座の画廊を訪れると、ご本人が在廊なさっていました。「ああ、純君だね。その大きな目だ。君は子どもの頃もその目でぼくをじっと見ていたっけ。変わらないね」

私を見るなり、数十年ぶりだというのに村上さんはそうおっしゃいました。それからお亡くなりになるまで淡いお付き合いが続きましたが、村上さんの思い出といえば、あの画廊での再会がやはり鮮明です。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600

＼岩手町産のそば粉・長いもを使用しています／
石神長いもそば



干し麺 200g 324円(税込)

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

祝 グランプリを受賞しました

2月に行われた盛岡広域・道の駅対抗く推し井グランプリ2026にて、レストラン石神の丘の《奥州ハーブ鶏井》が初代グランプリに輝きました。大好評につき延長販売中です。ぜひご賞味ください。



《奥州ハーブ鶏井》
サラダ、みそ汁付 980円(税込)

Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2026. 4&5 Vol.266

* 本号より隔月発行となります



村上善男 《SINGULAR SOLUTION》 1959年 油彩、画布 97×130.3cm

本号では、今年度最初の企画展「没後二〇年 村上善男展」(4月18日~6月7日)についてご紹介しています。本展は当館のシリーズ企画「COLLECTION+ (コレクションプラス)」の一環として開催。今回、当館の「コレクション(収蔵品)」に「+(プラス/加算)」するものとして捉えるのは、2026年2月から7月にかけて、青森県青森市、弘前市、岩手県盛岡市、花巻市、宮城県仙台市、埼玉県さいたま市で開催される、村上善男作品をとりあげる展覧会です。

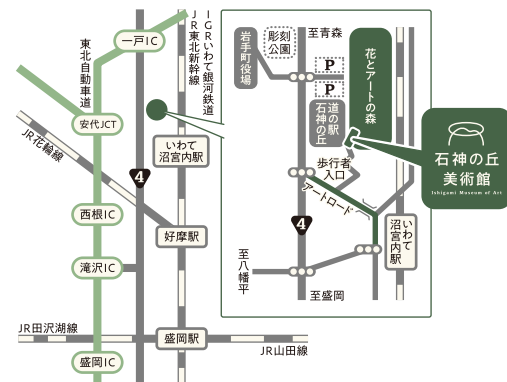
当館では、各地で開催される展覧会を紹介するリーフレットを発行し会場で配布します。それぞれの土地が持つ風土性と深くかかわっている村上作品を味わいに出かけてみませんか。



石神の丘
美術館

Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始 (12/29~1/3)



COLLECTION+ VOL.2

没後二〇年 村上善男展

会 期：2026年4月18日(土)～6月7日(日)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：月曜日(5月4日は開館)、5月7日(木)

観覧料金：一般 300円／高校生以下無料
*〈花とアート of 森〉共通観覧券は一般 700円

東北を拠点に精力的に活動を続けた村上善男(1933-2006/岩手県盛岡市出身)は、1957年に教諭として岩手町立岩手第一中学校(現・沼宮内中学校)に赴任し、岩手町発の美術団体「エコール・ド・エヌ」の立ち上げにも関わりました。

当館ではこれまで、企画展「村上善男全版画展—刷への意思」(2003年)、「村上善男展—1950年代を中心に冷たい計算から熱い混沌へ……」(2006年)を開催し、村上の版画作品および初期作品を紹介しました。

2006年、展覧会開幕を目前にして村上は帰らぬ人となりました。本年は没後20年にあたります。この機会に、改めて岩手町と関わりのあった1950年代後半の作品を村上が語った言葉とともに展示し、あわせて収蔵する版画作品を紹介します。



制作中の村上 善男
1956年7月 撮影：稲村 彰一



《トポロジー4》
1959年 油彩、画布、布 97×130.3cm

上半期スケジュール Ishigami Museum of Art SCHEDULE 2026.4-11

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
没後20年 村上善男展 4/18(土)～6/7(日) 【観覧料金】 一般 300円／高校生以下無料			生誕100年 齋藤忠誠展 6/20(土)～8/30(日) 【観覧料金】 一般 300円／高校生以下無料			菅沼 緑 新作展 9/12(土)～11/8(日) 【観覧料金】 一般 300円／高校生以下無料	
【夏期(4/18～11/8) 観覧料金】 一般 500円／高校生以下無料 お得な企画ギャラリー共通券や年間パスポートもございます。 			花とアート of 森 フェスタ(仮称) 6/20(土)～7/12(日) フェスタ期間中は、当館のガーデナーが企画する植物を楽しむイベントなどを開催。 			オータム フェスタ(仮称) 9/19(土)～23(水・祝) 当館の大きな特徴となっている野外展示エリア〈花とアート of 森〉。四季折々の風景と季節の草花、24点のアートが楽しめます。 	

企画ギャラリー

花とアート of 森



ガーデンサポーター募集

野外エリア〈花とアート of 森〉で楽しみながらボランティア活動をしてみませんか？

作業日時：5月から11月の毎月第3水曜日
※初回 5月20日(水)
10時～12時ごろまで

募集定員：20名(先着順受付)

作業内容：〈花とアート of 森〉で花苗の植栽や移植、ラベンダーやアジサイ等、小低木の手入れなど、季節に応じたガーデン作業を行います。雨天時はクラフト体験等をお楽しみください。

【お申し込み・お問い合わせ】

4月18日(土) 午前9時～
電話または来館窓口で受付します
石神の丘美術館 TEL.0195-62-1453



石神の丘 野鳥観察会

開催日時：4月25日(土) 9時30分～
※小雨決行

集合場所：美術館チケットカウンター前

参加費：500円(保険料、ガイド料)
*別途〈花とアート of 森〉入場料が必要です
*年間パスポートをお持ちの方は、忘れずにお持ちください
*友の会会員の方は会員証をお持ちください

【お申し込み・お問い合わせ】

4月18日(土)～23日(木)まで
電話または来館窓口で受付します
*受付時間は休館日をのぞく9時～17時
*先着20名程度
石神の丘美術館 TEL.0195-62-1453

観察会終了後、アトリエ棟にて昼食会を開催
どうぞ参加ください(参加費別途800円)

お知らせ Information

石神の丘美術館 友の会 令和8年度会員募集中

石神の丘美術館友の会は、美術館を支え盛り上げていこうというアート好きな方々の集まりです。主な活動内容は、美術鑑賞旅行、コンサート、野鳥観察会などのイベント企画や、美術館主催事業のサポートなどです。

年会費 個人 2,000円／法人 10,000円

特典 ●〈花とアート of 森〉観覧無料
●〈企画ギャラリー〉観覧無料
●美術館展覧会案内の送付 など

期 限 2026年4月1日～2027年3月31日まで

- 休館日(毎週月曜日/年末年始/4月中旬メンテナンス休館/臨時休館など)はご利用いただけません
- 〈企画ギャラリー〉は展示替え期間があります
- 入館される際は受付に友の会会員証をご提示ください
ご提示がない場合、特典は受けられません
- ご本人のみ有効です

〈花とアート of 森〉 年間パスポート 販売中



年間パスポートは、ご購入日から1年間〈花とアート of 森〉を何度でもご利用いただけます。植物好きな方、おさんぽ好きな方におすすめです。

価 格 一般 1,200円／75歳以上 600円

特 典 ●〈花とアート of 森〉観覧無料

期 限 パスポート購入日より1年間

- 休館日(毎週月曜日/年末年始/4月中旬メンテナンス休館/臨時休館など)はご利用いただけません
- 〈企画ギャラリー〉を観覧される場合は別途料金が必要です
- 入館される際は受付に年間パスポートをご提示ください
ご提示がない場合、特典は受けられません
- ご本人のみ有効です